

## 北海道大学北極域研究センター教員公募について

北海道大学北極域研究センターでは、下記のとおり教員を募集することといたしましたので、お知らせします。

### 記

1. 公 募 人 員：北海道大学北極域研究センター研究部人文社会科学研究グループおよび国際連携部兼務 教授または准教授 1 名（任期は平成 33 年 3 月 31 日まで）
2. 専 門 分 野：人文社会科学  
ロシアをはじめとする北極域の国際政治・経済に関する教育・研究
3. 資 格 条 件：(1) 博士の学位を有すること  
(2) 専門分野について優れた研究業績を有すること
4. 主要担当授業科目：大 学 院・・・北極域における政策および政治に関連する科目（特論・特別実験・演習・実習等）  
学 部・・・北極域科学に関連する科目（講義・実験・演習・実習等）を担当することがあります。
5. 採用予定時期：平成 28 年 7 月 1 日以降のできるだけ早い時期
6. 提 出 書 類：※各 1 部
  - (1) 履歴書（書式任意、ただし、生年月日、現住所、連絡先、高等学校卒業からの学歴、職歴、学位名、学位取得機関、取得年月と学位論文題名、賞罰を記載すること）
  - (2) 研究業績一覧：論文（審査制の有無に応じて区別すること。なお、受理済または印刷中の論文については受理証明を添付すること。書籍のなかの 1 章として収録された論文を含む）、シンポジウムプロシーディングス、著書、総説・解説、その他、学会等発表に分けて記載のこと
  - (3) 主たる研究内容の解説（2,000 字程度）。さらに、主要論文 5 編を選び、これらの論文の要点と学術的意義をアピールする文章を添えること（1 編につき 300 字程度）
  - (4) 教育業績一覧（例えば、大学等における講義、実験などの担当歴、大学院学生の研究指導歴、社会における教育普及活動実績など）
  - (5) その他の業績一覧（大学、学会、社会における各種委員会などの活動歴、研究費取得歴、特許など特記事項を記載のこと）
  - (6) 教育・研究に関する抱負（2,000 字程度）
  - (7) 研究業績別刷集 1 部（コピー可）（主要論文は全てのを提出すること。その他の研究業績は代表的なものを数編提出すること）
  - (8) 応募者について照会できる 2 名の氏名と連絡先（ただし、応募者は照会者に連絡を取る必要はありません）
7. 公募〆切日：平成 28 年 5 月 17 日（火）17：00 必着
8. そ の 他：当センターから追加書類の提出を求める場合があります。また、必要に応じて応

募者の面接を行います（交通費は応募者の負担）。なお、当該グループは以下の教員から構成されています。

○人文社会科学研究グループ

教 授：田畑 伸一郎（兼務：スラブ・ユーラシア研究センター）

町野 和夫（兼務：経済学研究科）

加藤 博文（兼務：アイヌ・先住民研究センター）

准 教 授：高瀬 克範（兼務：文学研究科）

GAYMAN JEFFRY JOSEPH（兼務：メディア・コミュニケーション研究院）

白岩 孝行（兼務：低温科学研究所）

丹菊 逸治（兼務：アイヌ・先住民研究センター）

専任講師：池 炫周（兼務：公共政策学連携研究部）

助 教：未定

9. 応募書類提出先：〒001-0021 北海道札幌市北区北 21 条西 11 丁目

北海道大学北極域研究センター長 齊藤 誠一

\*封筒に「教員公募（人文社会科学研究グループ）」と朱書し、簡易書留で郵送あるいは持参のこと

10. 本公募照会先：北海道大学北極域研究センター長 齊藤 誠一

電話：011-706-9073 E-mail：[ssaitoh@arc.hokudai.ac.jp](mailto:ssaitoh@arc.hokudai.ac.jp)

本センターに関する詳細はホームページ <http://www.arc.hokudai.ac.jp/>

をご参照ください。

11. 参 考：本公募では、北極域の政策・政治と自然科学分野との関わりについて、広い観点から教育研究する方を望んでいます。特に、国外の研究機関における経験を重視します。また、政策学や政治学を主要な研究分野とし、北極域を中心として研究を進め、国際共同研究にも積極的に参画する人材を求めています。さらに、本採用の教員は、国際連携研究教育局（GI-CoRE）の北極域研究グローバルステーションの北極海航路ユニットにおいて、関連の研究、教育に活躍できることが期待されています。